

小谷場中 歯科保健活動の取り組み

～ 歯・口の健康から全身の健康づくりへ ～

<小谷場中の歯科保健のポイント>

- ① 年2回の健康診断では、学校歯科医や歯科衛生士が生徒一人ひとりを熱心に指導して下さる
- ② 生徒保健委員会やPTA 保健部の集まり、新入生保護者説明会など、様々な学校行事に学校歯科医が参加し、専門的な知識を生徒や保護者に直接説明して下さる
- ③ 平成30年度 埼玉県歯科保健コンクールでは小規模校部門で優良賞を受賞

<具体的な取組>

○歯科健診を通しての取組

- ・6月と11月の年2回 歯科健診を実施
- ・春の健診後は、CO,GOの生徒を対象に、養護教諭による歯科個別指導を実施
- ・秋の健診後は、全校生徒を対象に、歯科衛生士による歯科個別指導を実施

○「歯みがき週間」

- ・歯と口に関するポスター、標語を募集 ⇒ 優秀作品は掲示や表彰を行う
- ・全校生徒がカラーテストと学校歯科医による歯科保健指導を受ける
- ・給食後の歯みがきチェック・歯ブラシチェックを実施
⇒ 優秀クラスは生徒集会で表彰を行う

生徒保健委員が
主体となって
実施します！

- *カラーテスト：自分の歯みがきのくせや状況を見直し、今後の歯みがきの仕方に生かす
- *歯みがき・歯ブラシチェック：年3回実施。給食後の歯みがきの呼びかけを行い、歯みがきの習慣化を目指す

○その他

- ・RDテストの実施（年1回）
- ・学校歯科医と生徒保健委員との歯科シンポジウム
- ・学校歯科医とPTA保健担当との懇談会 など
⇒ 専門的な知識を生徒や保護者に説明して下さいます



3年間活用 歯のファイル

1人1冊。3年間の歯科保健活動の記録を保管・活用。



生徒が活動の中心

歯科保健活動は、生徒保健委員会が中心に行う。

RDテストの実施

唾液中にむし菌菌がどれだけいるのか調べるテスト。年1回実施。



学校歯科医による講話

朝礼の時間を使い、全校生徒にお話して下さる。



学校歯科医や歯科衛生士 による個別指導

健診中や健診後、生徒一人一人に対して個別指導を実施。ブラッシングのコツやかみ合わせについても教えてくれる。学校生活や部活動についても話しをすることもある。



学校歯科医 大島正秀先生

小谷場中歯科保健の要！

開校当初から小谷場中学校の学校歯科医を務めてくださっている。学校や生徒のことを第一に考え、積極的に歯科保健活動を行って下さる。